

## 第181回役員会議事要録

日 時 平成29年2月28日（火） 16時00分～16時20分

場 所 大学本部棟5階 第1会議室

出席者（役員） 島田学長、早川理事、堀理事、吉田理事、杉山理事、藤井理事  
（列席者） 鮎川監事、八巻監事、岩崎副学長、白沢学長補佐、小林総務部長、  
志村企画課長、深澤特命課長、石原監査課長、石原総務課長、  
望月総務課課長補佐

### 議事要録の確認

第180回役員会（29.1.31開催）の議事要録を確認した。

### 報告事項

- 1 役員の兼業について  
吉田理事から、資料1により報告があった。
- 2 山梨大学クリーンエネルギー研究センター細則の一部改正について  
早川理事から、資料2により、標記センターの研究目的及び中期目標達成のため、研究効率の改善に向けた組織の再編を行い、部門制を導入することに伴う改正を行う旨報告があった。
- 3 平成28年度施設利用実態調査の結果報告について  
杉山理事から、資料3により、各施設の利用実態を把握し有効活用の促進を図るため、平成28年10月に甲府東キャンパスを対象に実施した標記調査の結果について報告があり、各室とも概ね有効に活用されているものの、一部について改善を要する実態があり、必要な措置を講じている旨説明があった。
- 4 その他
  - (1) 大村記念ホール（仮称）の建設計画について  
学長から、これまで標記ホールの建設に向けてあらゆる可能性を探り、手段を講じてきたが、今般計画を見直し、規模を縮小した新たな建設案に基づき検討を進めていく旨発言があった。

### 審議事項

- 1 韮崎市との包括的連携協定の締結（案）について  
早川理事から、資料4により、韮崎市が進める中学・高校生に特化した青少年育成のための取り組み『にらさき愛育成「Come back 支援事業」』に対し、本学の人材育成の手法と実績を活用するなどし、緊密な連携を通じて永続的なパートナーシッ

プを確立するため、同市と連携協定を締結する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 大学院教育マネジメント室の設置（案）について

堀理事から、資料5により、本学の強みを活かした大学院特別教育プログラムによる人材育成事業を展開し、その成果を評価するとともに改善等の検討を継続的に行う仕組みを構築するため標記マネジメント室を設置すること、及びこれに伴い関係規程を制定する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 パテイン大学（ミャンマー）との大学間交流協定（案）について

堀理事から、資料6により、製品評価技術基盤機構（NITE）と標記大学の共同事業に本学生命環境学域の教員2名が参画し、2014年及び2016年に微生物探索を行ってきた実績を基に、今後、同大学との教育・研究交流を進展させるため、大学間交流協定を締結する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 施設・スペース使用許可申請の審査（案）について

杉山理事から、資料7により、施設マネジメントスペースの公募に伴う申請5件について説明があり、審議の結果、これを承認した。

※ 次回会議 平成29年3月27日（月）役員等打合せ会終了後から開催することを承認した。

以上